

MARI ADACHI presents

VIOLA RECITAL

welcoming Ayako Uehara, pianist

上原彩子と奏でるブラームスのソナタと
平野一郎に委嘱した無伴奏ヴィオラのための〈人間ソナタ〉世界初演！

2025

4
Tuesday
29

2025年4月29日(火・祝)
14:00 開演 (13:30 開場)
HAKUJU HALL



©武藤幸

PROGRAM

ヨハネス・ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 第1番 へ短調 作品120-1
J.Brahms : Sonata No. 1 in F minor, op.120-1

平野一郎：無伴奏ヴィオラに依る〈人間ソナタ〉(委嘱作品・世界初演)
HIRANO Ichirô : SONATA HUMANA via Unaccompanied Viola (commissioned work, World Premiere)

ヨハネス・ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 第2番 変ホ長調 作品120-2
J.Brahms : Sonata No. 2 in E♭ major, op.120-2



©平間至

全席指定(税込)
一般 5,000円 / 学生 2,000円
発売日：2024年12月20日(金)

ご予約 東京コンサーツ オンラインチケットサービス
<http://confetti-web.com/@/mariadachi2025>

電話予約 カンフェティチケットセンター(平日10:00-18:00/土日祝休)
tel. 050-3092-0051(平日10:00-17:00 オペレーター対応)
お問合せ 東京コンサーツ 03-3200-9755(平日10:00-18:00/土日祝休)

協力：〈CODE="SHANTI"〉

マネジメント：東京コンサーツ

後援：(公財)日本フィルハーモニー交響楽団

安達真理 ヴィオラ・リサイタル
ピアニスト 上原彩子を迎えて



●やむを得ない事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承をお願い致します。

●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

FROM MARI

久々となるMARI ADACHI presentsシリーズ。今回はなんと、ピアニストの上原彩子さんをお迎えして開催いたします。私が所属する日本フィルハーモニー交響楽団にソリストとしていらして下さった際、会場全体を優しく包み込むその包容力に感銘を受けたことをお伝えしたのをきっかけに、このような夢の共演が叶うこととなりました。ご一緒させていただくのはヴィオラレパートリーの金字塔、ブラームスのソナタ。上原さんのピアノに誘われどんな世界へと導かれるのか、今からとてもワクワクしています。

そして、この特別な演奏会のために作曲家の平野一郎さんに無伴奏ヴィオラのための作品を委嘱しました。物事の本質を鋭く捉える平野さんが、ヴィオラという楽器を通してどんな独自の世界を生み出してくださるのか、楽しみで仕方ありません。

安達真理 ヴィオラ Mari Adachi, viola

日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ客演首席奏者。ソリスト、室内楽奏者としても様々な領域で活躍している。

2019年に若手音楽家の登竜門として知られるリサイタル・シリーズ、東京オペラシティ文化財団主催「B→C」に出演。その後もヴィオラ・リサイタルを多数開催し、コンセプトを大事にするユニークなプログラミングに定評がある。「MARI ADACHI presents 聖なる子守歌 (2021)」(Hakuju Hall)、「MARI ADACHI presents 武満徹×シキ・ゲン (2022)」(MUSICASA) など、公演の企画・主催も行う。

録音作品は「Winterreise」(ART UNION 2018)、「J.S.バッハ 組曲&パルティータ」(T-TOC RECORDS 2021)「MY DEAR」(Pourquoi Label 2022)をリリース。

桐朋学園大学卒業、ウィーン国立音楽大学室内楽科を経てローザンヌ高等音楽院ソリスト修士課程修了(卒業試験でローザンヌ室内管弦楽団と共演)と国内外で研鑽を積み、ヴァイオリンを篠崎功子、ヴィオラを店村真積、ジークフリート・フェーリング、ギラッド・カルニ、今井信子、室内楽をヨハネス・マイスルの各氏に師事。2013年よりインスブルック交響楽団副首席奏者を2年間務め、2014年バンベルク交響楽団に首席として客演。2016年よりパーヴォ・ヤルヴィ氏率いるエストニア・フェスティバル管弦楽団のメンバーとして、パルヌ音楽祭、BBCプロムス公演、ヨーロッパツアー、CDのレコーディング等に参加。2019年の来日ツアーでは、各地で行われた全てのプレコンサートにおいて五嶋みどり氏とモーツァルトの二重奏曲を披露した。

アミティ・カルテットとして2022年よりバルトークの弦楽四重奏曲全曲演奏会チクルス、DSCH弦楽四重奏団としてショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全曲演奏会チクルスを開始。

オフィシャルサイト <https://www.mariadachi.com/>



©平間至

上原彩子 ピアノ Ayako Uehara, piano

3歳児のコースからヤマハ音楽教室に、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、江口文子、浦壁信二各氏に師事。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位を始め多くのコンクールで入賞を果たす。2002年6月には、第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。

第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。

これまでに国内外にて演奏活動を行い、2004年12月にはデュトワ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売された他、キングレコードより「上原彩子のくるみ割り人形」「ラフマニノフ 13の前奏曲」「上原彩子のモーツァルト&チャイコフスキー」「デビュー20周年記念コンサート・ライブ盤」がリリースされている。

2006年1月10日には「日本におけるロシア文化フェスティバル2006」オープニング・ガラコンサートでゲルギエフ指揮マリンスキー管弦楽団と共演、また、2008年9-10月にはクリスチャン・ヤルヴィ指揮ウィントーン・キュンストラ管弦楽団とのオーストリア及び日本ツアーを行ない、2017年3月には、ベルリン及び日本国内4都市において、エリアフ・インバル指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団と共演、高い評価を受けた。

東京藝術大学音楽学部 早期教育リサーチセンター准教授。令和4年度文化庁長官表彰受賞。

オフィシャル・ホームページ：<https://www.japanarts.co.jp/artist/AyakoUEHARA>



©武藤章

榎 HAKUJU HALL

東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 (株)白寿生科学研究所本社ビル 7F

【電車】

代々木公園駅(千代田線) 出口1より 徒歩5分

代々木八幡駅(小田急線) 南口より 徒歩5分

【京王バス】: 「富ヶ谷」停留所 下車徒歩1分 渋谷駅西口バスターミナルより10分

渋63(中野行) 渋64(中野行) 渋66(阿佐ヶ谷行) 渋69(笹塚循環)

